



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: Lend a Hand

「ロータリー：手を貸そう」

2003～2004年度・国際ロータリーテーマ/ジョナサンB.マジアベ会長

「楽しいロータリー ー手に手、心から心へ輪を広げようー」

2003～2004年度・東京新南ロータリークラブテーマ/西澤正雄会長

【本日の例会】2003年8月22日 第805回例会

◎卓 話 「企業の社会的責任について」

ー同友会企業白書よりー

株式会社日本総合研究所
創発戦略センター主任研究員

足 達 英 一 郎 氏
(紹介者 開発会員)

【先週報告】8月8日 第804回例会

◎幹事報告

第2回クラブ協議会開催のお知らせ

(日時) 8月22日(金) 例会後 13:10～14:30

(会場) 東京全日空ホテル B1 ギャラクシー

(テーマ) 「ロータリー創立100周年記念事業プロジェクト」
全会員のご出席をお願い申し上げます

◎R100周年記念事業準備委員会報告(大日方委員長)

ロータリー創立100周年記念プロジェクト・港区美術展
に関するアンケートに、ご協力お願いします。

◎慶事披露

誕生日祝/ジョン・チャヌ君(8月11日)、圓谷正和君(8月12日)
谷村義雄君(8月13日)

◎出席報告

会員60名/出席34名・欠席26名(出席規定免除者6名)
ビジター2名・ゲスト2名



8月8日 / 11件 28,000円

2003～2004年 累計 218,000円

多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

池田朝彦(芝RC)/みなと祭りの広報をさせていただきました。
清原元輔(麻布RC)/おかげ様で、8月6日付で、RI本部
からRI加盟が認められた旨、連絡がありました。ありがとうござ
した。吉田武/今日は、会員増強フォーラムです。皆様のご
協力をお願いします。ジョン/お誕生日祝いありがとうございます。
暑い日が続きますが皆様どうかご健康にお過ごし下さい。
谷村義雄/誕生日祝いありがとうございます。まだまだ頑
張ります。圓谷正和/誕生日祝い、ありがとうございます。早く
80歳になりたいです。岸義武/二宮さんニコニコ担当のピン
チヒッターありがとうございました。二宮利泰/暑さにもめ
げず多数の方のニコニコ有難うございました。西澤正雄/鈴
木貞史さん、今日はご多忙中ようこそおいで下さいました。
渡部一元/暫く海外に行っておりました。今日から復帰しま
す。竹本孝三郎/台風による被害が出ないよう願います。

8月火曜会報告

8月5日火曜会は強烈な豪雨の中、ぬれぬずみになった
会員19名が集まった。司会の荒木親睦活動副委員長より
「本日の火曜会のテーマは『会員増強と親睦活動』で過去に
大きな実績を挙げられた大日方会員、小杉(眞)会員、及び
名親睦活動委員長の呼び声高い吉岡会員、福島会員の4名
の方々に委員長としての成功談、失敗談、苦労話などをお
聞きすることにしました。」と挨拶があった。

トップバッターは大日方会員。4人のグループをつくり毎
年1名入会者の責任をもつ、クラブの会員数は現在60名だ
から15名の増強ができる4人グループ案。そして会員1人
1人が増強を自分の大切なテーマとして自覚をしていな
い、誰かがやってくれるだろうという無責任さが問題と心
の叱責。(ホントホント)

小杉(眞)会員は麻布ロータリークラブを創立させること
ができた。本当に良かった、画期的だ。私達新南ロータリー
クラブは親クラブになった、これからは親クラブの自覚を
持って発展させるためには増強が大切だと熱演。(サンセ
イ、サンセイ)

吉岡会員は会員増強でも抜きん出た力量を発揮された。
親睦については大勢の会員に参加して喜んでもらうのに
は何が大切か、それは「親睦委員長が1人1人の会員と
どれだけ信頼できる間柄であるかが出発点だと思
う」と、とても深い言葉。

福島会員は「親睦主催の年間行事は非常に多い、スム
ーズな運営をするには委員会構成が大事である。そして親
睦はロータリー活動の要である」と結論。

以上4氏を中心に出席者全員前向きな発言とかけ声は、
会員60名になってしまった我がクラブの現実に危機感
を感じている様そのものであった。そして「やるぞ」の
気概がみなぎっていた。(武下 記)

参加者(敬称略・順不同):吉岡、圓谷、庄司、荒木、尾関、
福島、田村(昭)、小杉(眞)、村山、新保、竹本、尾上、
高須、大日方、西澤、谷村、石井、岸、武下

8月臨時理事会議事録

日 時 8月8(金) 例会前 12:00～12:15(持ち回り)

場 所 東京全日空ホテル B1 ギャラクシー

出席者 西澤(正)、小杉(眞)、入沢、立林、圓谷、吉
田(用)、新保、吉岡、村山 [順不同・敬称略]

決議事項

1. 新会員候補者1名の入会を承認。

第1回クラブフォーラム

(テーマ) 会 員 増 強

(日 時) 8月8日(金) 例会後 13:00 ~ 14:10

(会 場) 東京全日空ホテル B1 ギャラクシー

(出席者) 荒木、コンシニ、早川、入沢、石坂、岩上、ジョン、
勝山、小杉(眞)、村山、二宮、西澤(正)、大日方、
尾上、柴本、清水、新保、庄司、高須、竹本、
武下、武内、田村(昭)、谷村、立林、圓谷、渡部、吉田(用)、
吉田(武)、吉岡 (以上30名、敬称略)

(司 会) 岩上会員増強副委員長

1. 今年度の会員増強と退会防止 吉田武会員増強委員長

7月17日、2750地区増強委員会会議に出席してきた。皆さん、会員減に悩んでおられ会員増強案がいくつか紹介され参考になった。あるクラブから「ロータリアンのハードル」について質問があった。つまり、女性や若い人を入れることによって、ロータリアンのハードルが低くなり、これがロータリアンの質的低下をもたらすことになり、会員増強に陰を落とすことになっていないかということ。



これに対する考え方としては、「ロータリーは組織であり生き物である。成長がなくなれば死ぬ。次世代へつなげていくためには、若い人を入れなければならない。女性については、それぞれのクラブの考え方に委ねるべき」という結論だった。

当クラブは、麻布ロータリーを立ち上げて20名以上の増強ができた。皆さんの力を結集すれば、10～20名の増強は可能な筈。①危機意識②自分の仲間を増やすという意識③次世代へつなげていくという意識。この三つの意識が大切だと思う。どんどん紹介して欲しい。

退会防止について、過去5年のデータを調べて見た。この5年間で40名の会員が退会しているが在籍期間別の退会者数を調べてみると、

① 1～5年目 17名、② 10～15年 17名 となっている。

①は、入ってみたものの、つまらないという理由が大半だと推測される。

②は、いわゆる倦怠期と現役引退等によるものと考えられる。

③は、10年も経験して判断した事なので、止むを得ない。

④は、十分、退会防止可能と考えられる。

退会防止はここに的を絞って対応策を考え実施したい。

2. 会員増強の取り組み

2-1 職業分類から 新保職業分類副委員長

当クラブの職業分類表より、特に会員数の少ない分類は、地域性もありますが、農林水産業、鉱業、製造業では、繊維関係、パルプ、鉄鋼、非金属、電気機器、水道、ガス、電気等が会員数が「0」である。

金融・証券・保険業、専門サービス業(医療)では、各1名となります。

会員増強の時に、職業分類表を参考に増強活動を行う方が、まずいらっしやらないと思われますが、バランスの良い新南RCとするためには、職業分類表を参考にしていただければと願っております。

2-2 親睦活動から

圓谷親睦活動委員長

発言要旨別途メンバーに掲載(次週号以降)

3. クラブ奉仕委員長から

小杉クラブ奉仕委員長

「火曜会」でもお話しましたが、本日現在のわがクラブの会員数は60名です。ここ10年を見ても、入会された会員65名、退会された会員74名となっており、97-98年度の71名をピークにここ数年純減が続いています。

そこで増強についてクラブ全体の取り組みとして、いくつか考え、皆さんとともに実行したいと思います。会員増強につきましては、委員長のリーダーシップだけでは難しく、クラブを挙げて取り組まねば前に進みません。

先日の「火曜会」で大日方元会長がお話しされましたが、一人一名は難しければ、数名、たとえば5名グループで実行すれば12グループ、年間1名ならば12名、一人当たりのノルマとして5年間で1名入れる計算なら十分可能です。また、JC等の若手、物故会員のご子息、職業分類見直しによる勧誘等々、分担を決めて実行すれば成果が期待できます。

さらに、退会防止もクラブ運営の魅力ある事業推進、親睦活動の充実、新旧会員のコミュニケーション等、執行部、委員会と連携の上、策を講ずる必要があります。

いずれにしても、目下、当クラブは厳しい状況に追い込まれております。クラブ全員で危機感を持ち、自分の身の回りを見直すとともに「一声運動」を実践すれば吉田武増強委員長が言われる6名以上の増強は、クリアできると確信します。さらに「麻布ロータリークラブ」を作れた実力、実績から見て、10名程度の増強はクラブ一丸となって実行すれば、出来ない相談ではないと思います。

本日のフォーラムを機会に、心を新たに、身の回りの人に当たることを心掛けて頂きたく、よろしくお願いします。

4. 意見交換

荒木会員

会員数60名という数字は、クラブの活力という面から見ても財政面から見ても危機的状況ということを経営者が自分の問題として認識すべきと思う。全会員で熱心な勧誘活動を目指したい。

勝山会員

入会当時、最年少ということでギャップがあり、肩身が狭く、不安だった。例会でも隣のひとと話すのが精一杯で、会話も少なかった。紹介者、アドバイザーのバックアップ機能がもっと働けば良いと思う。

5. 総まとめ

西澤会長

麻布ロータリーの立ち上げに見られるように当クラブの底力は相当なものがある。危機感を持ち、勧誘に対するマインドを高揚していただきたい。退会防止について勝山会員の話は非常に胸を打ち、参考になった。新会員には、全員で温かく接するよう心掛けたい。

【次週予告】8月29日 第806回例会

第2回クラブ協議会

「ロータリー創立100周年記念事業プロジェクト」

(例会後13:10 ~ 14:30)

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

〔会長〕西澤正雄 〔副会長〕小杉眞史 〔幹事〕村山公士 〔会報委員長〕石井謙次 〔今週の担当〕吉田用親
事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp
例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111